あめつちほしそらやまかはみねたに くもきりむろこけひといぬうへすゑ アメツチホシソラヤマカハミネタニ クモキリムロコケヒトイヌウヘスヱ 天地星空山川峰谷雲霧室苔人犬上末 安以宇衣於加幾久計已左之寸世曽太 ABCDEFGHIJKLMNabcdefghi.i klmn0123456789,.!?*&%

或曇った冬の日暮である。 私は横須賀発上り! 客車の隅に腰を下して、 と、うす暗いプラットフォオムにも、 ていた。とうに電燈のついた客車の中には、珍ら /見送りの人影さえ跡を絶って、唯、)く私の外に一人も乗客はいなかった。 外を覗く ぼんやり発車の笛を待っ 今日は珍し

28Q / 34H

匹

時々悲しそうに、吠え立ててい

或曇った冬の日暮である。私は横 須賀発上り二等客車の隅に腰を下 して、ぼんやり発車の笛を待って

20Q / 28H

或曇った冬の日暮である。私は横須賀発上り二 等客車の隅に腰を下して、ぼんやり発車の笛を 待っていた。とうに電燈のついた客車の中には、 珍らしく私の外に一人も乗客はいなかった。外 を覗くと、うす暗いプラットフォオムにも、今

やり発車の笛を待っていた。

へも乗客はいな

一等客車の隅に腰を下し

私は横須

16Q / 21H

或曇った冬の日暮である。私 は横須賀発上り二等客車の隅 に腰を下して、ぼんやり発車 の笛を待っていた。とうに電 燈のついた客車の中には、珍 らしく私の外に一人も乗客は いなかった。外を覗くと、う